

## (1)事業の概要等

事業番号	B1901-3
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

## 令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小牧山文化事業					担当部			健康生きがい 支え合い推進部		
	事業期間	平成17年度	～	令和6年度以降		担当課			文化・スポーツ課			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	19	展開 方向	1	担当係			事業推進係		
	予算区分	一般会計	款	10	項	5	目	5	大	3	中	3
	根拠法令・個別計画	教育振興基本計画					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	薪能に訪れる市内外の方を対象に、史跡小牧山を広くPRするとともに、市民の伝統芸能への理解を深め、文化の振興を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	市内外の住民										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和3年度の実施内容 新型コロナ対策として、人数制限のもと市民会館で実施するため、能楽協会名古屋支部と調整を行ってきたが、新型コロナの感染拡大に伴い中止を決定した。</li> <li>●直接経費(令和3年度) 委託料 1,451千円</li> <li>●直接経費(令和4年度) 委託料 9,400千円</li> </ul>										
受益者負担	有	令和3年度は、中止のため受益者負担なし ・薪能講座受講料 300円×20人=6,000円(予算) ・薪能ラジオガイダンスレンタル料 500円×50=25,000円(予算)										

## (2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4		
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	8,615	8,758
			国・県支出金	千円	—	—	—	—	
			その他	千円	34	36	—	—	
			計(A)	千円	8,649	8,794	2,954	1,451	
			対前年比	%	—	1	△ 66	△ 50	
			予算額	千円	9,200	9,200	9,400	9,400	9,400
	人件費		正規職員	人	0.2	0.2	0.2	0.2	
			正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
			その他職員	人					
			その他職員(時給×時間)	千円					
			計(B)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
	事業費合計(C=A+B)	千円	10,146	10,291	4,451	2,948			

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		19	展開方向		1	
指標名		単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4
1	(一財)こまき市民文化財団などが主催するイベントの来場者数	人	↗	38,903	39,974	11,903	17,404	
2								
3								

指標ほか		単位		H30	R1	R2	R3	R4	
指標	成果指標	来場者数	人	目標	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
				実績	1,000	8,000	400	0	
	活動指標	公演回数	回	目標	1	1	1	1	1
				実績	1	1	1	0	
単 事業 あたり	受益者数(a)	人	目標	1,000	8,000	400	0		
			実績						
	受益者あたり事業費 (=C/a)	円		10,146	1,286	11,128	-		

(4)事業の評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの		
	事業の達成状況と課題	<p>令和3年度は、新型コロナの感染拡大に伴い事業を中止した結果、成果指標及び活動指標ともに未達である。 小牧山薪能については、原則、小牧山史跡公園で実施するため、天候等の影響を受ける事業ではあるが、令和2年度、令和3年度は、新型コロナの影響を受けた。 市民会館で実施すると、人数に制限があり単位あたりの事業費が大幅に増加するため、雨天時はやむを得ないものの、新型コロナ対策として、当初から市民会館で実施することについては、費用対効果も含め再検討していく必要がある。</p>		
今後の実施内容	<p>市制50周年を記念して実施した薪能を継続的に開催し、史跡小牧山を広く市内外にPRすると同時に、伝統芸能への理解を深めるという目的を果たす必要があるため、今後もシティプロモーション課所管のこまき信長夢夜会や観光協会などの関係団体と相互に連携することで、相乗効果による集客を図っていく必要がある。 また、新型コロナ対策についても、こまき信長夢夜会と連携し対応していく。</p>			
事務事業評価による額	千円	節	細節	細々節